

# 会よりのお知らせ

## 編集委員長就任にあたって

本 田 捷 夫

私は応用物理学会・光学懇話会（現、日本光学会）とは以前に幹事、編集委員等を通じていくらかお手伝いさせていただきましたが、この4月より1年間、会誌『光学』の編集のまとめ役をおおせつかりました。

日本光学会は種々の点でおおきな曲り角にきています。このような時期に編集委員長という大役を引き受けることになり、覚悟を新たにしています。

最近では“光”が関係する分野はオプトエレクトロニクスを中心としてどんどん広がっています。すなわち、ここ10数年のエレクトロニクスの発展からオプト・エレクトロニクスへの展開、さらにコヒーレント通信に代表される光（フォトン）の時間制御への流れが一方にはあり、もう一方では光電検出器の固体素子化・2次元アレイ化に始まる光学機器の電子化・自動化、さらには光-電子の接合・統合化による高度な情報処理技術への発展、そして人間と機械との接点（マンマシン・インタフェース）から展開が始まっている人工知能との最も太いパイプとなる視覚系の研究およびその応用研究と、「情報」にかかわる分野をはじめ、その他エネルギー、バイオ等の分野でも、光をぬきにしては考えられません。

現在、日本光学会の会員は約2,000人です。会員の大部分の人にとっては、この会誌が月1冊自分あてに郵送されてくるのが唯一の特点です（A会員には応用物理学会春期講演会の登壇権もできましたが）。現在は情報氾濫の時代ですが、このような時代にあって、この会誌の存在価値をどこにおいていくかますます難しくなっています。

今年の2月号で鶴田幹事長が〔会員の皆様へ〕で書いているように、今年より応用物理学会・光学懇話会から日本光学会（応用物理学会）と名称が変わりました。しかし、学会の名称が変わっただけでは何の意味もありません。これを機に「光学」会から「光」学会へと実質的に展開していくことが肝要であります。この展開をやるべき大きいもののひとつがこの会誌であります。この方向に沿って山口・元および神谷・前の各編集委員長がすでにその展開をスタートさせてくれています。私はこの方向を引き継いでさらにすすめたいと思っています。その展開への一つの試みとして光関連の広い分野からの研究速報の掲載を積極的におこない、それに対応する編集体制をしいていきたいと考えています。

この会誌がさらにより多く読まれ、会員の皆様にお役に立てるように編集委員とともに頑張って微力を尽くしたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

### ○平成元年度幹事

平成元年度幹事は次の方々に決定しました。

#### ●新任の幹事

會田 田人(NHK 技 研) 青木 貞雄(筑 波 大)  
石井 行弘(職 訓 大) 今給黎哲郎(国土地理院)

内田 直也(N T T) 河田 聡(阪 大)  
川畑 州一(東 工 芸 大) 菊池 和朗(東 大)  
桐木 俊彦(コ ニ カ) 久保 高啓(三 菱 電 機)  
黒沢 富蔵(計 量 研) 桑山 哲郎(キ ャ ノ ン)  
河野 嗣男(都 立 科 技 大) 越 章夫(ユニオン光学)  
渋谷 真人(ニ コ ン) 庄野 裕夫(東 芝)

高島 幸史(東北大)	高橋 信明(防衛大)	伊東 一良(阪大)	岩田 藤郎(凸版印刷)
武田 光夫(電通大)	立野 公男(日立)	内川 惠二(東工大)	梅田 倫弘(農工大)
谷川 英夫(大工試)	中島 啓幾(富士通)	大津 元一(東工大)	大井みさほ(東学芸大)
中嶋 康夫(松下電器)	堀川 嘉明(オリンパス)	尾島 正啓(日立)	小椋 行夫(リコー)
南 正名(東芝)	峯本 工(神戸大)	加藤 正彦(オリンパス)	神谷 武志(東大)
吉田 稔(岐阜大)		河田 聡(阪大)	窪田 恵一(日本電気)
●留任の幹事		柄原 敏明(阪大)	武田 光夫(電通大)
新井 保則(旭光学)	伊東 一良(阪大)	豊岡 了(埼玉大)	長尾 公俊(富士フィルム)
石川 和枝(上智大)	石原 聰(光技振協)	坂野 誠(コニカ)	藤井 義正(宮地レーザー)
魚里 博(県奈良医大)	内川 惠二(東工大)	前田 純治(室蘭工大)	松田 守弘(豊田中研)
岡田 勝行(千葉大)	小笠原長篤(東大)	宮 哲雄(N T T)	矢口 博久(千葉大)
神谷 武志(東大)	河合 滋(日本電気)	谷田貝豊彦(筑波大)	山本 昇(キャノン)
佐久間伸夫(リコー)	柴田 宣(N T T)	山口十六夫(静大)	
志村 努(東大)	鈴木 喜義(富士写真光機)		
鈴木 憲章(写真機工業会)	鶴田 匡夫(ニコン)		
成相 恭二(国立天文台)	野崎 信春(富士フィルム)		
野沢 信弘(オハラ)	野田 英行(筑波大)		
馬場 直志(北大)	日比野謙一(機械技研)		
本田 捷夫(東工大)	松井 有(島津)		
三橋 俊文(東京光学)	矢田公太郎(ミノルタ)		
若木 守明(東海大)			

## ○平成元年度常任幹事

平成元年度常任幹事および役務分担は次のとおり決定しました。

幹事長	鶴田 匡夫	
編集	本田 捷夫	南 正名(副)
	武田 光夫(文献抄録)	河田 聡(関西文 献抄録)
庶務	堀川 嘉明(渉外)	河合 滋(記録)
	内川 惠二(広報)	
会計	志村 努(収支)	渋谷 真人(予算)
事業	石井 行弘	小笠原長篤
	黒沢 富蔵	桑山 哲郎
	佐久間伸夫	鈴木 憲章
	三橋 俊文	
関西	伊東 一良	谷川 英夫
	松井 有	

## ○平成元年度光学編集委員

平成元年度光学編集委員は次の方々に決定しました。

委員長	本田 捷夫(東工大)
副委員長	南 正名(東芝)
委員	
	浅井 和弘(東北工大)
	楢松 淳(大日本スクリーン)

## ○平成元年度文献抄録委員

平成元年度文献抄録委員は次の方々に決定しました。

委員長	武田 光夫(電通大)
委員長(関西)	河田 聡(阪大)
委員	
	秋山 光一(コーワ)
	阿山みよし(東工大総理工)
	大野 政博(旭光学)
	内川 清(ニコン)
	内山 誠治(千葉大工)
	及川 正尋(日本板硝子)
	大里 潔(ソニー中研)
	岡田 勝行(千葉大工)
	岡本 隆之(理研)
	宮川 一郎(富士フィルム)
	小宮 康宏(オリンパス)
	菊池 宏(NHK技研)
	木村 靖夫(日電光エレ研)
	坂井 裕之(HOYA材研)
	志村 努(東大生研)
	中村 滋(日立中研)
	西村三千代(キャノン中研)
	日野 真(リコー中研)
	本多 徳行(計量研)
	本宮 佳典(東芝総研)
	前川 正史(オハラ)
	中野 智史(コニカ)
	盛岡 敏夫(NTT伝シ研)
	土田 英実(電総研)
	門野 博史(埼工大)
委員(関西)	
	谷田 純(阪大工)
	菊田 久雄(阪府大工)
	中川 清(神戸大工)
	北川 洋一(兵庫工試験場)
	田窪 米治(松下電器)
	太田 淳(三菱電機中研)
	大隅 太郎(島津製作所)
	小林 孝生(ミノルタ)

## ○昭和63年度第6回常任幹事会

平成元年2月17日(金)に東京、虎ノ門第9森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについて報告と審議が行なわれました。

○ 昭和 63 年度第 11 回編集委員会

平成元年 2 月 14 日 (火) に東京、九段の応物学会事務局において開催され、論文投稿と審査状況の報告、「光学」各号の編集状況、企画と構想などについて報告と審議が行なわれました。

○ 平成元年度日本光学会春季講演会のお知らせ

平成元年 5 月 17 日 (水) に東京、駒場の東京大学先端科学技術研究センターにおいて開催されます。詳細は本号 230 ページ掲載の案内をご覧ください。参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

○ 平成元年度光学シンポジウムのお知らせ

平成元年 6 月 23 日 (金) に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において開催されます。詳細は 2 号 118 ページ掲載の案内をご覧ください。

○ 視覚研究グループよりのお知らせ

- 1989 年夏期視覚研究会の予定

日時：平成元年 7 月 26 日 (水)～28 日 (金)

場所：箱根アカデミーハウス

神奈川県足柄下郡箱根町湖尻 160

電話 0460-4-7811

参加申込締切り：平成元年 6 月 15 日 (木)

問合せ先：〒227 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学大学院総合理工学研究科

内川 恵二

電話 045-922-1111 内線 2524

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

- 第 30 回光コンピュータ研究会の報告

平成元年 2 月 3 日 (金) に東京大学生産技術研究所第 1 部会議室において 20 名の参加のもとで開催されました。本研究会は新名称 (応用物理学会分科会日本光学会) のもとでの最初の公式活動であったと思われます。中心テーマは、「銅レーザによる画像のコヒーレント増幅」(東大生研・志村 努)、「Simulated annealing による

画像再構成」(東工大像情報・羽石秀昭、増田忠昭、大山永昭) で、多少異色名テーマであったせいか、参加者は少なかったのですが、1対1の議論がやりやすく充実した会となりました。(東大生研 伊藤雅英)

○ 新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2340	キンステック・クラス	日立・中研
2341 (B-1115ヨリ)	森 哲男	ハイテクノロジー
2342 (B-727ヨリ)	樋口 昌男	名大・工
2343 (B-1779ヨリ)	内山 裕之	三菱電機・鎌倉製作所
2344	山下 友義	三菱レイヨン・中研
2345	小林 孝志	ナカミチ・福島
B 1954 (A-2067ヨリ)	後藤 顕也	東芝・総研
1955	太田 淳	三菱・中研
1956	坂本 朗	富士ゼロックス 基礎技研
1957	杉山 義雄	新日鉄・技研
1958	田窪 米治	松下・開発研
1959	吉田 雄介	オーク製作所
1960	會田 田人	ATR 光電波通信研
1961	久々津 裕	山陽国策パルプ 商品開発研
1962	廣田 草人	東レ・電子材料研
1963	安達 博一	安達光機
1964	山本 浩司	東洋デジタル イメージング
1965 (A-1748ヨリ)	岡本 尚道	静大・工
1966	大橋 秀樹	山寿セラミックス
1967	仲田 重範	ウシオ電機
1968	中嶋 康夫	松下・開発研

特別会員

特別会員 132	住友電気工業・横浜図書室
133	協和図書
134	浜松ホトニクス・技術管理室図書室

## 平成元年度日本光学会春季講演会のお知らせ

今年度の日本光学会春季講演会を、見学会を兼ねて下記のとおり開催いたします。お誘い合わせのうえ多数ご参加ください。

日 時：平成元年5月17日(水) 13:00~17:00

場 所：東京大学先端科学技術研究センター

〒153 東京都目黒区駒場 4-6-1

電話 03-481-4411

プログラム：1. 講演 13:00~15:00

(1) All the lossless dielectric tapers and bends for optics

東京大学客員教授(AT & T Bell Lab.) Enrique Marcatili

(2) フォトニクス材料(先端研紹介)

東京大学助教授 白木 靖寛

2. 見学 15:00~17:00

フォトニクス材料分野 プロセスセンター

参加費：無料

見学会定員：30名(申込み順に受け付け、定員を越えた場合はお断りすることがあります)

申込み方法：見学希望の有無を明記のうえ返信用封筒(宛先明記)を添えて郵便にてお申込みください。

参加申込みおよび問合せ先：〒113 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学工学部物理工学科 小笠原 長篤

電話 03-812-2111 内線 6842 Fax 03-816-7805

